



発行・編集：一般社団法人熊本市保育園連盟 立田山野外保育センター(雑草の森)

〒861-8005 熊本市北区龍田陳内1丁目5番66号

TEL 096-348-7300 / FAX 096-339-7123

URL <http://www.kumashiho.jp/zassounomori/> E-Mail zassounomori@kuma-shiho.jp

「立田山野外保育センター審議会」を開催しました。



8月5日立田山野外保育センター審議会(会長：喜多雅子)が開催され、昨年度の事業報告、今年度の事業計画の説明の後、コロナ禍の中、施設利用者数の減少やイベント中止等で大変厳しい状況にあるセンター運営について、様々なご意見をいただきました。

「コロナ禍だからこそ自然の中で遊べる雑草の森の存在価値は大きい。雑草の森をもっとアピールしたらどうか」「立田山をフィールドとして活動している団体等と積極的に繋がっていくといいのでは」「自主事業で実施している工作や立田山の自然(花・昆虫)等をホームページに掲載したら」「保育や防災等に関連した講座を開設してみても」「厳しい経営を強いられているのであれば、公共がもっと支えなければならないのでは」等、貴重なご意見や助言をいただきました。審議会委員の皆様、ありがとうございました。

【令和2年度立田山野外保育センター審議会委員名簿】

会長：喜多雅子様(熊本朝日放送事業局理事)

委員：濱崎幸夫様(尚絅大学短期大学部名誉教授)、永山國博(熊本市国際交流会館館長)

伊藤大介様(熊本市私立幼稚園協会・認定こども園協会会長)

西本彰文様(龍田中学校PTA)、柏木みはる様(クロッカスカラーキング)

大林正夫様(熊本市保育幼稚園課課長)、吉田香織様(熊本市環境共生課課長)

立田山のお友だち③ ドングリいろいろ

「ドングリ(団栗)という名の樹木はないんですよ」と言うと皆さんビックリ。ドングリとはコナラやアラカシ、コジイやマテバシイなどブナ科の木の実を総称したものです。今回は「雑草の森」や近くの「立田山憩の森」でよく見られる色々な種類のドングリの紹介です。

雑草の森で最大の「ナラガシワ」はセンター前庭に。森のサークル周辺には「アラカシ」が。小さくて黒くて丸いドングリは「コジイ(ツブラジイ)」。立田山憩の森(夏の森)に足を延ばすとモジャモジャ帽子の「クヌギ」、食べられる「マテバシイ」、やや面長の「コナラ」があります。

雑草の森のドングリたちに会いに来てください。



▲ナラガシワ

▲アラカシ

▲コジイ

▲クヌギ

▲マテバシイ

▲コナラ

立田山憩の森のご紹介


立田山憩いの森は、植物や昆虫、野鳥など多種多様な動植物が生息しており、秋は木々が色づき、風も心地よく、一年で一番散策に適している季節です。
ご家族で、立田山散策にお出かけになってはいかがでしょうか。

【立田山憩いの森案内図】

森林ミュージアム「立田山憩の森」案内図

○「立田山憩の森」には、植物、昆虫、野鳥など多種多様な動植物が生息しており、立田山全体が、「野外博物館(森林ミュージアム)」のようになっています。


○「立田山憩の森」は、森林の状況や施設、観察ポイントによって4つの観察コースを設けています。



ヤブツバキ

観察コースB(総延長1.3km)
ドングリの森とトンボ池コース


コースには、トンボと水鳥が観察できる「トンボと水鳥の池」、クスノキ・ナラシヅク・コナラなどのドングリを観察できる「ドングリの森」、クスノキについて解説した「クスノキの谷」があります。



セマガタ

観察コースA(総延長3.3km)
野鳥と古(いにしえ)の森コース


コースには、日本は都の水辺に集まる野鳥を観察できる「野鳥観察の森」、立田山の生い立ちや森の構造が学べる「古(いにしえ)の森」、「野鳥観察の森」があります。北麓展望を過ぎると紅葉が楽しめる「紅葉の森」があります。お祭り広場を通ると「トンボと水鳥の池」「ドングリの森」の観察ポイントがあります。



観察コースD(総延長4.3km)
野鳥とシイの森コース

このコースは、野鳥観察コースにもなっており、様々な野鳥を観察できます。このコースにある「森林総合研究所九州支所」には、森の展示館、「樹木園」があります。また、立田山山頂へ向かう歩道沿いには、「実験林」もあり、森林の学習ができます。実験林を通るとコナラを観察できる「コナラの森」があり、栗の歩道沿いには「間接樹と落葉樹の森」があります。

立田山憩いの森の案内図。4つの観察コースが色別に示されています。コースA(緑)は野鳥と古の森、コースB(赤)はドングリの森とトンボ池、コースC(青)は季節の森、コースD(紫)は野鳥とシイの森。立田山山頂(115.2m)や立田山憩の森管理センター、ピオトープ立田の社などの施設も記載されています。



観察コースC(総延長2.5km)
季節の森コース

コースには、透びたの草花が観察できる「サクラ池」があります。林内に入ると歩道沿いにアラカシの木が咲いて「カツツキの森」へ出ます。歩道沿いには、透びたの森「透びたの森」「カツツキの森」があります。林の森を過ぎて立田山山頂へ寄り、北麓の歩道沿いに観察ポイント「間接樹と落葉樹の森」があります。

凡	例
観察コースA	—
観察コースB	—
観察コースC	—
観察コースD	—
観察ポイント	●
歩道
車道	————
立田山憩の森	
森林総合研究所	
森林研究実験林	

立田山野外保育センター(雑草の森)の紹介

雑草の森を簡単にご紹介いたします。(詳しくは雑草の森ホームページをご覧ください。)



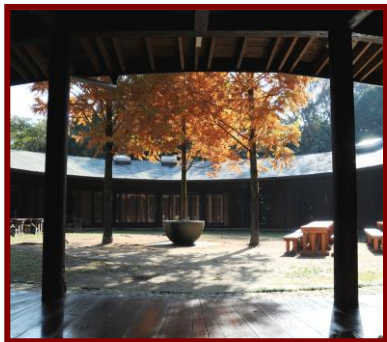
▲雑草の森正門



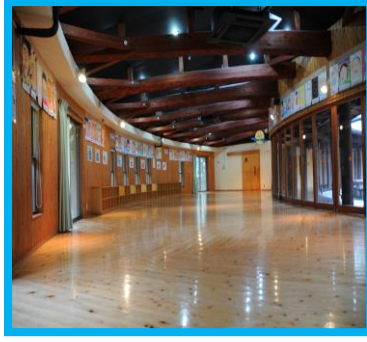
▲「石の本」



▲森の妖精がお出迎え



▲中庭



▲みんなの部屋



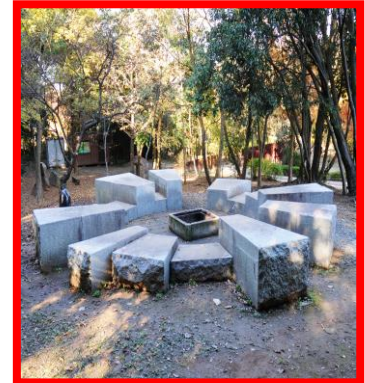
▲おとまりの部屋



▲森の食堂



▲森のお風呂



▲森のサークル



▲ターザンロープ



▲ブランコ



▲滑り台

立田山野外保育センター「イベント情報」

新型コロナウイルス感染症は一時収束の兆しを見せましたが、7月中旬以降再度、全国的に感染が拡大し、10月に実施を予定しておりました「第27回わんぱくまつり」は残念ではありますが、今年度は中止することといたしました。

なお、今後予定しておりますイベントにつきましても、新型コロナウイルス感染状況をみながら開催の可否について判断を行ってまいります。

【令和2年度イベント計画】

イベント名	開催日	開催状況
第27回わんぱくまつり	令和2年10月18日(日)	『中止』
冬の自然楽校	令和3年1月16日(土)	『開催予定』
第7回雑草の森まつり	令和3年1月30日(土)	『開催予定』
親子キャンプ	令和3年2月20日(土) ~2月21日(日)	『開催予定』

雑草の森（センター事務室）からのお知らせとお願い

● スズメバチにご注意ください。

8月末から、雑草の森でもスズメバチを見かけるようになりました。毎朝、敷地内を巡回していますがスズメバチの巣はないようです。スズメバチを見かけたら静かにその場を離れ、センター事務室にお知らせください。



● 雑草の森の「空き状況」はHPで確認できます。

雑草の森の宿泊や日帰り利用の予約状況（空き日の情報）は雑草の森HPにてご覧いただけます。

● 令和2年度「もりの協力隊員」一覧

【法人隊員】

株式会社富坂建設様、有限会社矢野畜産様、株式会社チャイルド社熊本営業所様、大井商店様、社会福祉法人靖共会様、社会福祉法人有明会様、社会福祉法人仁愛園様、有限会社一幸プランニング様、社会福祉法人金峰会様、社会福祉法人河童福社会様、社会福祉法人モロナイ会様（順不同）

【個人隊員】

江藤美信様、平川裕季子様、福田勇一郎様、三浦弘文様、山下由美子様（順不同）

※「もりの協力隊員」加入申込みは随時受付しております。

編集後記

今回はコロナ禍の中、自然を満喫し、親子の触れ合いを深めていただきたいという思いから、立田山憩いの森と立田山野外保育センター（雑草の森）を紹介させていただきました。是非、秋の立田山と雑草の森へお越しください。お待ちしております。



Yamato